

令和8年度大豆情報 第1号

令和8年5月12日 発行

福島県会津農林事務所喜多方農業普及所

栽培のポイント○排水対策の徹底 ○土作り・施肥 ○播種

1 排水対策

- ・ 出芽～生育初期の湿害により生育の停滞等、収量減や品質低下が懸念され、種子の急激な吸水や酸素欠乏により、出芽不良を起こします。
- ・ 暗渠や明渠による排水対策を必ず行いましょう。排水口へ水が流れるように排水対策（図1）を実施しましょう。



図1 排水口への水路

2 土作り・施肥

- ・ 大豆の土壌pHは根粒菌の活動が活性化するpH6～7とします。土壌pHが6以下の場合、苦土石灰（80～100 kg/10a）等を施用し、土壌pHを矯正しましょう。
- ・ 砕土および整地が悪いと播種精度に影響したり、土塊の影響で出芽率が低下するため、2 cm以下の土塊が70%以上になるように砕土を行いましょう。
- ・ 基肥窒素が少なすぎると初期生育が劣り、多すぎると茎の間延びでつる状になります。
- ・ 大豆の連作による地力消耗、リン酸や石灰分等の不足などが減収・落等要因となります。

表1 施肥量の目安（成分量kg/10a）

施肥体系		窒素	リン酸	カリ
基肥＋ 追肥	基肥	2	8	8
	追肥	6	—	—
基肥一発肥料		8	8	8

3 播種

- ・ 播種適期は5月下旬～6月上旬です。播種時期が遅くなる場合は株間を狭く、播種量を増やしましょう。
- ・ 播種深度は約3 cmを目標としましょう。播種深度が5 cm以上は出芽や苗立ち率が低下する恐れがあります。
- ・ 種子消毒による病害虫防除を実施しましょう。

表2 大豆の播種時期、栽植密度、播種量

	標播	晩播	狭畦密植
播種時期	5月下旬～ 6月上旬	6月中旬～ 6月下旬	5月下旬～ 6月上旬
畝間×株間 (cm×cm)	70×15～20	70×5～10	30×15
播種量 (kg/10a)	4～5	8～16	8～16

表3 種子消毒剤の例

剤名	使用液量	使用時期	適用病害虫
クルーザー MAXX	乾燥種子1 kgあたり 8 ml	は種前	紫斑病、茎疫病、黒根腐病、タネバエ、ネキリムシ類、フタスジヒメハムシ等
キヒゲン	乾燥種子重量の 1 %	は種前	紫斑病、ハト、タネバエ

春の農作業安全運動推進期間：令和8年3月1日～5月31日
こまめな休憩を取り、安全・安心な農作業に努めましょう！

○本情報の内容や大豆に関するお問い合わせはこちらへどうぞ。
会津農林事務所喜多方農業普及所 TEL：0241-24-5743